

ドキドキ！大山小6年生 大西宇宙飛行士と交信



米航空宇宙局 (NASA) の教育プログラム ARISS スクールコンタクト実施校に大山小学校が選ばれ、8月20日に6年生13人が、国際宇宙ステーションに搭乗している大西卓哉宇宙飛行士と無線交信を行いました。

交信会場となった大山小学校体育館は関係者や保護者など210人が集まりました。

日本上空を通過する約10分

間の間に児童が次々と無線のマイクを握り質問。「宇宙から見える地球の一番美しい場所はどこ？」などの問いかけに、「赤い砂漠や緑の森、たくさん色があるアフリカはきれいです」と答える大西飛行士の声に聞き入りました。

子どもたちは「緊張したが楽しかった。宇宙に興味を持てた」と話していました。

開山1300年へ向けて 大神山神社と 音楽イベント

大山開山1300年のイベントとして、音楽イベント「弦楽器二重奏の夕べ」が、8月14日に大神山神社奥宮で行われました。

演奏したのは鳥取県出身のチェロ奏者・村岡苑子さんと東京都出身のギター奏者・河野智美さん。奥宮の厳かな雰囲気の中で奏でられる弦楽器の響きに、来場者はうっとり



高校球児の夢、 この夏を忘れない

8月7日から阪神甲子園球場で開催された第98回全国高校野球選手権大会。鳥取県では境高校が出場し、名和野球スポーツ少年団出身で、境高校2年の神田玄流さん(御来屋)と3年の勝部浩平さん(大塚)が、子どもの頃からの夢をかなえ、甲子園出場を果たしました。

い夏となりました。
*勝部さんと神田さんに甲子園出場の感想を聞きました。

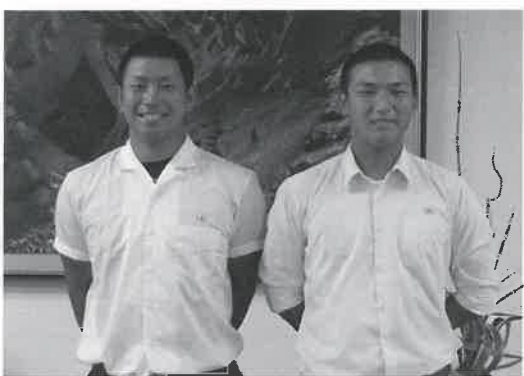
(勝部さん)

「甲子園はとにかく楽しかったです。グラウンドの雰囲気も応援の熱気もすごい。でもバッテリーボックスに入ると不思議と気になりませんでした。野球を続けてきてわかったのは仲間の大切さ。そして夢は持ち続けられかなうと思いました」

(神田さん)

「小学3年生から野球を始め、夢だった甲子園出場はとてもうれしかったです。負けはしましたが、甲子園常連校との対戦は本当にわくわくしました。楽しかったです」

出場にあたり、大山町の皆さんから応援をたくさんいただき感謝しています。ありがとうございました。



▶神田さん(右)、勝部さん(左)